



平成 30 年 6 月 25 日

「プラハ放送交響楽団コンサート」への大学生ご招待について ～ひろぎん創業 140 周年記念 プレミアムコンサート～

株式会社 広島銀行（頭取 池田 晃治）では、創業 140 周年を記念して、「プラハ放送交響楽団コンサート」に特別協賛するとともに、広島県内の大学生の皆さんをご招待しますので、下記のとおりお知らせします。

記

【開催概要】

名 称	ひろぎん創業 140 周年記念 プレミアムコンサート 『プラハ放送交響楽団 & 宮田 大』	
日 時	平成 30 年 7 月 6 日（金） 18:45 開演（18:15 開場）	
会 場	上野学園ホール（広島市中区白島北町）	
出演者	指 揮	オンドレイ・レナルト
	チェロ	宮田 大
	管弦楽	プラハ放送交響楽団
招待校	エリザベト音楽大学・県立広島大学・広島デンタルアカデミー専門学校 等 6 大学	

以 上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社 広島銀行 総合企画部
TEL (082) 247-5151(代表)

ひろぎん創業140周年記念 プレミアムコンサート

プラハ放送交響楽団

&

宮田 大

チェロ:宮田 大
Dai Miyata

指揮:オンドレイ・レナルト
Ondrej Lenárd
プラハ放送交響楽団との最後の日本公演

ヨーヨー・マ以来の衝撃! 人気実力世界NO.1の宮田大が遂に広島デビュー!
チェコを代表する名門オーケストラ、究極の三大名曲を一挙に演奏!

2018.7/6 [金]

午後6:45開演(開場午後6:15)

上野学園ホール (広島市中区白島北町)

《チケット》SS席12,000円/S席10,000円/A席8,000円/B席6,000円/C席4,000円(税込)

《チケット発売所》グリーンコンサート広島チケット郵送センター 082(241)8868

エディオン本店プレイガイド(サンモール1階)、福屋広島駅前店7階プレイガイド

RCCオンラインチケット(<http://www.cnplayguide.com/rcc/>)

チケットぴあ 0570(02)9999 [Pコード:106-286] ※お近くのセブンイレブンでPコードを伝えるとお求めできます。

※車椅子でお越しのお客様はあらかじめグリーンコンサート広島までお問い合わせ下さい。※諸事情により記載内容が変更となる場合がありますので、予めご了承下さい。

スメタナ:交響詩“わが祖国”より
「モルダウ」

ドボルザーク:チェロ協奏曲
ロ短調 作品104(B.191)

ドボルザーク:交響曲第9番
「新世界より」

主催:中国放送 グリーンコンサート広島 RCCホールマネジメントグループ
特別協賛:広島銀行

お問い合わせ:広島 082-241-8868

facebookグリーンコンサート 検索

プラハ放送交響楽団 The Prague Radio Symphony Orchestra

1926年、チェコスロヴァキア国営放送所属オーケストラとして発足した。以後、自国の作曲家の曲をはじめ、次第にレパートリーを広げていった。1930年代にプラハで開催された国際現代音楽祭においてヘルマン・シェルヘン指揮で参加し一躍国際的に注目を集めた。1934年にカレル・アンチェルが常任指揮者に就任するが、1935年、ナチスの進攻により、その地を去る。1947年にアンチェルが指揮者として復帰、1950年にはアロイス・クリマが指揮者を務める。1972年にはヤロスラフ・クロムプホルツが、1979年にはフランティシェック・ワイナールが常任指揮者に就任。そのほか、シャルル・ミュンシュ、ロジェストヴェンスキーなどの名指揮者とその指揮台に立ち、オネゲル、ハチャトゥリアン、ペンデレツキなどが自作を指揮している。1985年にウラディミール・ヴァーレクが首席指揮者に、2011年よりオンドレイ・レナルトが首席指揮者に就任している。これまでに、ドイツ、イタリア、オーストリア、クロアチア、スイス、フランス、ギリシャ、イギリス、韓国、日本などに招かれ、1998年には初のアメリカツアーを行った。

プラハ放送交響楽団は、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ交響楽団とともに、チェコの三大オーケストラの一つとして高い評価を受けている。



オンドレイ・レナルト (指揮) Ondrej Lenárd

1977-90年旧チェコスロヴァキア放送交響楽団首席指揮者。84-86年までスロヴァキア国立歌劇場首席指揮者を務める一方、ウィーン国立歌劇場をはじめ世界の主要な歌劇場で頻りに客演出演を行う。91/92年シーズンよりスロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者に就任し、95年から2001年まで音楽監督を兼務。1996年ブラティスラヴァ国際音楽祭のオープニング・コンサートでマーラー交響曲第8番「千人の交響曲」を同地初演、その功績によりスロヴァキアの〈今年の国民大賞〉を受賞。97年スロヴァキア国立歌劇場オペラ・バレエ音楽総監督を務め、『トスカ』の新プロダクションや同劇場日本公演を成功へと導き、その手腕は世界的に高く評価されている。現在プラハ放送交響楽団首席指揮者。日本においては、79年に新星日本交響楽団に首席客演指揮者として迎えられ93年より首席指揮者、99年名誉指揮者・芸術顧問を務める。2001年の合併に伴い、東京フィルハーモニー交響楽団名誉指揮者に就任、現在に至る。



宮田 大 (チェロ) Dai Miyata

栃木県宇都宮市出身。音楽教師の両親のもと3歳よりチェロを始める。幼少よりその才能は注目をあつめ、9歳より出場するコンクール、第74回日本音楽コンクールを含むすべてに第1位入賞を果たす。2009年、第9回ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初優勝。第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第20回出光音楽賞、第13回ホテルオークラ音楽賞など華やかな受賞歴を持つ。第35回江副育英会奨学生。ローム・ミュージックファンデーション奨学生。桐朋学園音楽部門特待生、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを首席で卒業。2009年にジュネーヴ音楽院卒業、2013年6月にクロンベルク・アカデミー修了。チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クワルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチ=ナジの各氏に師事する。

これまでに国内の主要オーケストラはもとより、パリ管弦楽団、フランクフルトシンフォニエッタ、S.K.ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演している。

小澤征爾、E.インバル、L.スワロフスキー、C.ポッペン、D.エッティンガーなどの指揮者や、L.ハレル、G.クレーメル、Y.バシュメット、M.ヴェンゲローフ、A.デュメイ、日本を代表する多くの演奏家・指揮者と共演し、国内外の音楽祭やソロ活動を活発に行っている。

マスメディアへの出演も多く、「小澤征爾さんと音楽で語った日〜チェリスト・宮田大・25歳〜」(芸術祭参加作品)、「カルテットという名の青春」[NHKワールド "Rising Artists Dai Miyata"]などのドキュメントのほか、「クラシック倶楽部」「らららクラシック」「題名のない音楽会」などにも複数回出演している。



《音楽の楽しさと感動を広島に招くグリーンコンサート》

- 2月14日 ドゥダメル指揮「ウィーン・フィル」鑑賞とウィーン満喫フリーツアー (定員になりました)
- 2月24日 重谷萌瑠・松本春香ジョイントコンサート (カワイ広島コンサートサロン)
- 4月14日 ベルリン・コミッシェ・オペラ「魔笛」(兵庫) & 徳島はな・はる阿波踊り鑑賞ツアー
- 5月26日 KONISHIKI ハワイアンコンサート (5月26日広島) (5月27日福山)
- 6月中旬 ウィーン、プラハ、ブダペスト音楽三都市巡り8日間音楽ツアー
- 7月 6日 プラハ放送交響楽団&宮田大(チェロ) (広島上野学園ホール)
- 8月下旬 セイジ・オザワ松本フェスティバル (内容は5月中旬に発表)
- 9月15日 ローマ歌劇場東京公演鑑賞ツアー (2泊3日)
- 9月 チェコ・フィルハーモニー弦楽四重奏団(9月3日福岡) (9月5日広島) (9月8日福山)